

「Small Business Innovation Protection Act」が議会通过

2018年10月5日

JETRO NY 知的財産部

柳澤、笠原

Gary Peters 議員（ミシガン州選出、民主党）と Jim Risch 議員（アイダホ州選出、共和党）が共同で、2017年3月30日に上院に上程していた、「Small Business Innovation Protection Act」（法案番号：S. 791）¹が、2018年7月18日に上院で、同9月25日に下院で、それぞれ可決²され、9月28日に大統領に送付された。

法案概要は以下のとおり。

- 中小企業庁（Small Business Administration）および USPTO に対して、米国内および米国外での特許権の取得に関する対面方式またはオンライン方式の研修資料を共同で開発するよう義務付けること
- 中小企業開発センター（Small Business Development Center）で特許関連情報を増やすこと

（以上）

¹ <https://www.congress.gov/bill/115th-congress/senate-bill/791>

²下院においても、同名の法案（法案番号：H. R.2655）が、Dwight Evans（ペンシルバニア州選出、民主党）と Brian K. Fitzpatrick（ペンシルベニア州選出、共和党）から2017年5月25日に上程されており、2018年7月10日に可決された後、上院に送付されていたが、9月25日に上院版法案を可決したことにより下院版法案は廃案となった。

下院版法案には、「中小企業庁（Small Business Administration）および USPTO に対して、中小企業が自身の事業戦略や成長戦略において、特許権の取得という戦略をどのように考えるべきかについて、対面方式またはオンライン方式の研修資料を共同で開発するよう義務付けること」といった規定が含まれていた。 <https://www.congress.gov/bill/115th-congress/house-bill/2655>